



シビックプライドの源

源兵衛川が世界かんがい施設遺産に

昨 年11月8日、タイで開催された、国際かんがい排水委員会 (ICID) で、源兵衛川が「世界かんがい施設遺産」に登録されました。

遺産への登録は、建設から100年以上が経過し、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設が認定されるもので、県内では裾野市の深良用水に次いで2例目となります。

源兵衛川は、築造から400年以上が経過した現在も、中郷地区の農業を支える重要な役割を担っていることや、水量が減少して、環境が悪化した時期があったものの、市民・NPO・行政・企業など地域協働の活動により、豊かな水辺環境を取り戻したことが評価されました。

今ではカワセミやゲンジボタルなどが生息し、子どもたちの遊び場や水辺の散策路として人気のスポットとなっています。

登録により、源兵衛川がもつ歴史性や豊かな自然環境がもたらす貴重性が国内外の多くの人にも知ってもらえるように、さらに魅力を発信していきます。

問農政課 (0983・2654)



登録証の写真